

# 平成20年度島根県普通会計決算及び 健全化判断比率等の概要

## 1. 普通会計決算 (1) 総括

歳入については、国の経済対策に伴い国庫支出金が対前年度に比べて大幅に増額となったものの、県税や地方債の減等により、歳入は減少した。また、歳出については、災害復旧事業が減となったほか、職員定数の削減や給与改定により人件費が減となったこと等により、歳出は減少した。この結果、7年連続で歳入、歳出ともに減少した。

(単位：百万円)

区 分	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率
歳入総額 ①	516,831	525,061	▲ 8,230	▲1.6%
歳出総額 ②	507,095	514,185	▲ 7,090	▲1.4%
形式収支 ③=①-②	9,736	10,876	/	
翌年度繰越財源 ④	7,055	8,092		
実質収支 ⑤=③-④	2,681	2,784		

億円

【普通会計決算額の推移】

